

令和05年度 第1回 光が丘警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月23日 午後02時00分～午後03時40分

開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。

[業務説明]

- 1 令和5年5月現在の「光が丘警察署管内治安概況」について
 - (1) 犯罪の発生状況
 - ア 全刑法犯認知・検挙状況
 - (ア) 刑法犯認知件数
 - (イ) 検挙及び防犯対策の推進
 - イ 指定重点犯罪認知・検挙状況
 - (ア) 特殊詐欺事件の認知件数
 - (イ) 侵入窃盗事件の傾向と対策
 - (ウ) 強盗事件の発生と検挙
 - (エ) 性犯罪事件の発生と検挙、手口
 - (オ) 自動車窃盗事件の発生と検挙
 - (カ) 子供に対する犯罪の概要、発生と検挙
 - (2) 交通人身事故の発生状況
 - ア 死亡事故の発生と検挙
 - イ 負傷者数
 - ウ 自転車と高齢者が関与する事故の増加に伴う対策と実施要領
- 2 前回会議での意見要望に対する取組結果について
 「環状八号線から側道へ入る際、駐車車両が多く危険なので、取締りを強化してほしい。」との要望を受け、注意喚起の看板を設置するとともに、交通課、地域課が取締りを強化している旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 特殊詐欺について
 - ア 特殊詐欺の手口
 - イ 特殊詐欺防止に向けた協力依頼
 - (2) 闇バイトについて
 - ア 闇バイトの手口
 - イ 犯罪に加担させないための協力依頼
 - (3) 自転車用ヘルメットの着用について
 - ア 自転車利用時のヘルメット着用の協力依頼
 - イ 各団体と連携した交通ルール・交通安全の広範な呼び掛け
 - (4) 電動キックボードについて
 - ア 電動キックボードの種別、通行方法等
 - イ 新しい交通ルールの情報発信
 - (5) 駐車監視員活動ガイドラインについて
 - ア 駐車監視員の活動状況
 - イ 取締り重点路線・重点路線、重点地域・重点地域
 - (6) 台風シーズンへの準備について
 - ア 有事の際の避難方法
 - イ 光が丘警察署ハザードマップ
 - ウ 排水溝等の環境整備による被害拡大防止
 - エ 台風の特徴等
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 特殊詐欺や闇バイト等、新たな犯罪や手口が続々と現れ、タイムリーな情報が求められるところ、署が作成したチラシは分かりやすく効果的なので、各町会等で閲覧するなど積極的に活用したい。
 - (2) 自転車利用時のヘルメット着用や電動キックボードの新しい交通ルールを浸透させるために、各町内会でのイベント等に署員を派遣するなど、積極的な交通安全教

育を展開してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第4回 光が丘警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年03月15日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内容

[業務説明]

- 1 令和4年中の「光が丘警察署管内治安概況」について
 - (1) 全刑法犯認知・検挙状況等について
 - ア 刑法犯認知件数
 - イ 刑法犯検挙・防犯対策の推進
 - (2) 指定重点犯罪認知・検挙状況等について
 - ア 特殊詐欺事件の認知・検挙状況
 - イ 侵入窃盗事件の傾向と防犯対策
 - ウ 強盗事件の発生と検挙
 - エ 高級車を狙った連続自動車盗事件の発生と検挙・防犯対策
 - (3) 交通人身事故の発生状況について
 - ア 交通人身事故の発生件数・負傷者数
 - イ 死亡事故ゼロ対策の推進
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 「少年が集まっている場所があるのでパトロールを強化してほしい」旨の要望を受け、管内の学校と警察での情報共有の推進を図りパトロールを強化した。また少年係員を中心に、積極的な少年補導活動を実施している旨を説明した。
 - (2) 「駐車違反に対する取締りを迅速に対応してほしい」旨の要望を受け、当該場所及びその周辺において違法駐車対策を実施したほか継続的に実施している旨を説明した。
 - (3) 「飲酒運転の取締りを強化してほしい」旨の要望を受け、飲酒運転の取締りを強化するとともに、継続的に実施している旨を説明した。
 - (4) 「自転車運転の指導取締りを強化してほしい」旨の要望を受け、違反態様別の取締り結果について説明するとともに、継続的に実施している旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 特殊詐欺被害防止月間の実施について
 - ア 実施期間、重点推進事項等
 - イ 特殊詐欺被害防止に向けた協力依頼
 - ウ 昨年の未然防止状況
 - (2) 自転車用ヘルメット着用の努力義務について
 - ア 自転車用ヘルメット着用の必要性和着用依頼
 - イ 警察職員の着用
 - (3) 巡回連絡への協力依頼及び不審情報の提供依頼について
 - ア 巡回連絡への協力依頼
 - イ 警備対策に関する不審情報の提供依頼
 - (4) 「練馬こぶしハーフマラソン2023」開催に伴う諸対策について
 - ア 練馬こぶしハーフマラソン2023大会の概要
 - イ 雑踏警備
 - ウ 交通対策
 - エ テロ対策
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「畑の周辺に不審な車が駐車しているので、パトロールを強化してほしい」との要望があった。
- 2 委員から「環状八号線から側道へ入る道に駐車車両があるので取締りをしてほしい」との要望があった。

- 3 委員から「強盗対策について教示願いたい」旨の要望があったことから、各種対策について教示した。
- 4 委員から「区民館で実施した不審者対応訓練はとても参考になった。引き続き多くの方が参加できるように開催してほしい」との意見があった。
- 5 委員から「認知症の老人の取扱いに対し、いつも丁寧に対応していただきありがとうございます。これからも地域のために尽力していただきたい」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第3回 光が丘警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年12月14日 午後01時30分～午後02時40分

開催場所 光が丘警察署 講堂

出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

令和4年11月末現在の「光が丘警察署管内治安概況」について

- 1 全刑法犯認知・検挙状況等について
 - (1) 刑法犯認知件数
 - (2) 刑法犯検挙・防犯対策の推進
- 2 指定重点犯罪の認知・検挙状況等について
 - (1) 特殊詐欺事案の認知件数
 - (2) 侵入窃盗事件の傾向と対策
 - (3) 強盗事件の発生と検挙
 - (4) 性犯罪の手口
 - (5) 高級車を狙った連続自動車盗事案の発生と検挙対策
 - (6) 子供に対する犯罪の概要
- 3 交通人身事故の発生状況について
 - (1) 人身事故の減少
 - (2) 死亡事故ゼロ対策の推進

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 死亡ひき逃げ事件の発生と被疑者の検挙
 - ア 事件概要
 - イ 被疑者の検挙と捜査状況
 - (2) 特殊詐欺予兆電話（アポ電）の実際について
 - ア 特殊詐欺予兆電話（アポ電）模擬音声の試聴
 - イ 特殊詐欺の手口と傾向
 - ウ 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
 - エ 特殊詐欺グループの組織構成
 - オ 職務質問による出し子の検挙
 - カ 予兆電話入電時の通報依頼
 - (3) 北区・板橋区・練馬区内警察署合同「特殊詐欺被害防止キャンペーン」の実施について
 - ア 発案経緯と実施要領
 - イ 参加委員の紹介
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「少年が、い集している場所があるのでパトロールを強化してほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「駐車違反に対する取締りを迅速に対応してほしい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「飲酒運転の取締りを強化してほしい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第2回 光が丘警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年10月06日 午後01時30分～午後02時45分

開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

光が丘警察署管内の治安概況と対策について

- 1 全刑法犯認知・検挙状況等について
- 2 指定重点犯罪の認知・検挙状況等について
 - (1) 侵入窃盗事案の傾向と対策
 - (2) 特殊詐欺事案の傾向と対策
- 3 交通人身事故の発生状況について
 - (1) 重大交通事故に直結する違反の取締り
 - (2) 高齢者・自転車・子供が関与する交通事故増加に伴う安全指導の実施
 - (3) 「トワイライト・オン運動」の推進

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 「全国地域安全運動」について
 - ア 子供と女性の犯罪被害防止
 - (ア) 前兆事案(声掛け・つきまとい事案等)を潜在化させない
 - (イ) 不審情報等の早期通報の呼び掛け
 - (ウ) 危険箇所等に対するパトロール強化
 - (エ) 学校等に対する情報発信による中高生を対象としたSNS利用被害の未然防止
 - イ 特殊詐欺の被害防止
 - (ア) キャッシュカード・現金手交型事案の現場検挙
 - (イ) 「STOP!ATMでの携帯電話」対策の推進
 - (ウ) コンビニエンスストアに対する高齢者による電子マネー購入時の通報依頼
 - ウ 自転車盗の被害防止
 - (ア) 光が丘署管内の自転車盗発生状況
 - (イ) 自転車錠の取り付けの促進
 - (2) 警視庁防犯WEBシミュレーターについて
 - ア 警視庁防犯WEBシミュレーターの概要説明
 - (ア) 犯罪の疑似体験による防犯学習
 - (イ) コンテンツを通じた防犯対策の習得
 - (ウ) 被害の未然防止・事件解決への挑戦
 - イ 特殊詐欺防止
 - 高齢者を特殊詐欺から守るための体験型シミュレーション
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「学校や幼稚園の通学路において、駐車車両やスピードを出して走行する車両、朝夕、爆音を立て走行するバイクがあるので取締りをしてほしい。」
 - (2) 「婦人部会等で特殊詐欺の予兆電話が多く入電するとの報告があるので、婦人部会や町内会等で特殊詐欺防止教養を実施してほしい。」
 - (3) 「小中学生に対して警視庁防犯WEBシミュレーター等がQRコードから読み込めることを広く周知してほしい。」

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「細かい路地まで自転車でパトロールしてくれている姿を見て大変有り難いと感じた。」との意見があった。
- 2 委員から「地域警察官の方が独居の高齢者に対し、親切丁寧に対応されている姿を見て、地域の高齢者が安心して暮らせる街であると感じた。」との意見があった。

その他	

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 光が丘警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月15日 午後01時30分～午後02時40分

開催場所 光が丘警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

令和4年5月末現在の「光が丘警察署管内治安概況」について

- 1 全刑法犯認知・検挙状況等について
- 2 指定重点犯罪の認知・検挙状況等について
- 3 交通人身事故の発生状況について
自転車と高齢者が関与する交通人身事故増加に伴う対策の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 特殊詐欺の手口と防犯対策について
 - ア 特殊詐欺の手口
 - イ 特殊詐欺防止に向けた協力依頼
 - (2) 高級車を狙った自動車盗発生と防犯対策について
 - ア 自動車盗の手口
 - イ 車両使用者の防犯対策
 - (3) デジボリスについて
 - ア デジボリスの利用方法と活用
 - イ デジボリスを活用した痴漢撃退事例
 - (4) 台風シーズンの到来に備えた準備について
 - ア 有事の際の避難方法
 - イ 光が丘警察署ハザードマップ
 - ウ 排水溝等の環境整備による被害拡大防止
 - エ 台風の風の特徴
 - (5) 取締り活動ガイドラインについて
 - ア 駐車監視員の活動状況
 - イ 取締り重点路線・重点路線、重点地域・重点地域
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員らから、「コロナが落ち着いて公園等で若者が騒いだり、事件事故が増えることが予想されるのでパトロールの強化をお願いしたい。」旨の要望があったので、「引き続き、パトロールの強化に努める。」旨を回答した。
- 2 委員から、「駐在所の警察官が病弱の一人暮らしの老人を心配し、地域の各方面に連絡をしてくれたことにより、地域住民で協力して見守り活動ができ、無事入院させることができた。本当にこの地域に警察官がいてくださり、心強いと感じた。」との意見があった。
- 3 委員らから、「若い警察官が、雨の日、傘差し走行をしている自転車の子供やご婦人に対し、優しく、相手に応じて指導している姿を見て素晴らしく思い、思わず声を掛けた。同じ交番にいる年配の警察官も地域の和を大切にしてくれていると感じている。」との意見があった。
- 4 委員から、「認知症の老人の取扱いに対し、何度も交番や本署の方に足を運んでいただくなど、丁寧に対応していただいた。これからも地域のために尽力してほしい。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 光が丘警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月02日 午後01時30分～午後02時30分

開催場所 光が丘警察署 講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

令和3年12月末現在の「光が丘警察署管内治安概況」について

- 1 全刑法犯認知・検挙状況等について
- 2 指定重点犯罪の認知・検挙状況について
 - (1) 特殊詐欺の手口と検挙状況
 - (2) 侵入窃盗の手口と認知・検挙状況
 - (3) 性犯罪の手口と認知・検挙状況
- 3 交通人身事故の発生状況について
 - (1) 発生件数・死者数・重傷者数
 - (2) 令和4年1月に発生した交通死亡事故の概要
- 4 鳥獣保護管理法違反事件の検挙について
 - (1) 事案概要と社会的反響
 - (2) 押収した鳥獣の措置

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) コロナ禍における警察活動について
 - ア コロナ禍における管内110番通報件数
 - イ 感染者等の取扱い事例
 - ウ コロナ禍における迷い人・酔っ払いの保護取扱い
 - エ タイベックスーツ等着装による感染防止対策
 - オ コロナ感染者等と接触した職員の自宅待機措置による警察力の確保
 - カ 宅配業者の誤配に係るトラブルの増加
 - キ 近隣トラブル、配偶者暴力等、生活安全相談の増加
 - (2) 特殊詐欺被害防止について
 - ア 当署管内の特殊詐欺被害状況
 - イ 具体的事例に基づく今後の対策
 - ウ 特殊詐欺被害防止月間の推進
 - エ 町会、防犯ボランティア等と協働した無人ATM対策の推進
 - オ 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
 等について説明し意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「子供に対する声掛け事案等のメールが多数発信されているが、実際の被害が多いということか。」旨の質問があったので、「前兆事案として広く注意喚起するために発信しているものがほとんどで、犯罪被害に遭ったという事例はほとんどない。」旨を説明した。
- 2 委員から、「屋根が壊れているなどと訪ねてくる者がいるが、どのように対処すればいいか。」旨の質問があったので、「悪徳な業者もいることから、安易に契約したり、家の中に入れたりしないこと。しつこい業者に対しては、トラブル等防止の観点から110番通報してほしい。」旨の説明をした。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 光が丘警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年12月16日 午後01時30分～午後02時40分

開催場所	光が丘警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 7名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長、警備課長、交通課長の出席について各委員から了承を受けた。

[業務説明]

令和3年11月末現在の「光が丘警察署管内治安概況」について説明した。

- 1 全刑法犯認知・検挙状況
管内全刑法犯認知・検挙状況等について説明した。
- 2 指定重点犯罪の認知・検挙状況
(1) 管内指定重点犯罪の認知・検挙状況
(2) 地区別発生状況
(3) 侵入盗の手口と検挙状況
等について説明した。
- 3 交通事故発生状況
(1) 管内交通人身事故発生件数、負傷者数、重傷者数の割合等
(2) 管内交通人身事故の特徴
等について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
各課の取組状況及び来年の取組方針について
(1) 生活安全課(特殊詐欺被害防止対策を中心に)
ア 令和3年の取組状況
・ 金融機関・コンビニエンスストア等と連携した未然防止
・ 無人ATM対策
イ 令和4年の取組方針
・ 高齢者宅戸別訪問による預貯金詐欺対策の推進
・ 特殊詐欺防止ポスター掲示による受け子対策の推進
・ 音声ポップを活用した還付金詐欺対策の推進
・ 「ストップ!ATMでの携帯電話」対策の推進
等について説明した。
- (2) 交通課
ア 令和3年の取組状況
・ 管内の交通事故情勢と交通指導取締り状況
・ 自転車利用者に対する指導警告状況
・ 管内小・中学校に対する安全教育実施状況
イ 令和4年の取組方針
・ 重大交通事故に直結する悪質交通違反の取締りの推進
・ 自転車利用者に対する指導取締り推進
・ 年代に応じた交通安全教育の推進
・ 交通街頭配置、赤色灯対策等の見せる警戒の実施
・ 通学路安全運転呼びかけ隊の拡充
等について説明した。
- (3) 刑事組織犯罪対策課
ア 令和3年の取組状況(刑事部門)
・ 管内重大事件の発生と検挙状況
・ 特殊詐欺検挙対策の推進状況
イ 令和4年の取組方針(刑事部門)
・ 初動捜査の徹底
・ 管内の犯罪発生状況に即した検挙対策の推進
・ 特殊詐欺検挙対策の推進
ウ 令和3年の取組状況(組織犯罪対策部門)
・ 不良外国人等の取締りと検挙状況
・ 暴力団の取締りと検挙状況

- ・ 銃器薬物事犯の取締りと検挙状況
 - 工 令和4年の取組方針（組織犯罪対策部門）
 - ・ 特殊詐欺検挙対策の推進による暴力団幹部の検挙と犯罪収益の剥奪
 - ・ 暴力団に関する実態把握、事件情報の収集、暴力団員に対する離脱支援・社会復帰対策の推進
 - ・ 暴力団対策協議会等との連携による官民一体となった暴力団排除活動の推進
 - ・ 不法入国外国人等の検挙対策の推進
 - ・ 銃器薬物対策事案の情報収集と検挙対策の推進
- 等について説明した。

(4) 警備課

- ア 令和3年の取組状況
 - ・ 東京2020大会警備等の実施結果
 - ・ 災害対策の推進状況
 - ・ ハザードマップの活用
 - ・ 情報提供（非常食のおいしい調理方法）
 - イ 令和4年の取組方針
 - ・ 大規模災害対策の推進
 - ・ 官民一体となったパートナーシップ活動の推進
- 等について説明した。

(5) 地域課

- ア 令和3年の取組状況
 - ・ リスponseタイムの短縮と職務質問による検挙状況
 - ・ 地域課員による検挙事例紹介（侵入窃盗・特殊詐欺）
 - ・ 軽犯罪法（はり札）違反検挙による環境浄化の推進状況
 - ・ 万引き事件の検挙状況
 - イ 令和4年の取組方針
 - ・ 街頭警察活動の強化による各種犯罪の防圧検挙
 - ・ 自転車盗検挙対策の推進
- 等について説明した。

2 警察署協議会からの意見要望等

署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。その際、特殊詐欺の対策など各課共通するものは、署内で連携を図りながら効果的に推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「自転車のマナーが悪い。指導した結果等はとりまとめをするなどして今後の対策に生かしているのか。」旨の質問があったので、「指導結果等は管理している。また、悪質な違反に対しては指導にとどまらず、交通切符での取締りを実施している。引き続き、効果的な指導取締りを行っていききたい。」旨を説明した。
- 2 委員から、「はり札は個人で勝手に剥がしてよいのか。」旨の質問があったので、「許可の有無や管理権等の問題があり、また、トラブル防止の観点から、個人で剥がすことなく警察に連絡していただきたい。引き続き、管内の皆さんと協力して環境浄化に努めていききたい。」旨を説明した。

その他

令和03年度 第2回 光が丘警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年09月15日 午後01時30分～午後02時30分

開催場所 光が丘警察署 講堂

出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

令和3年8月末現在の「光が丘警察署管内治安概況」について説明した。

- 1 全刑法犯認知・検挙状況について
 - (1) 管内全刑法犯の認知・検挙状況
 - (2) 認知件数の減少とその要因等について説明した。
- 2 指定重点犯罪の認知・検挙状況
 - (1) 管内指定重点犯罪の認知・検挙状況
 - (2) 自動車盗の連続発生に伴う各種対策の実施状況
 - (3) 「メールけいしちょう」を活用した情報発信等について説明した。
- 3 交通事故発生状況
 - (1) 管内交通事故人身発生件数・死者数・負傷者数
 - (2) 管内交通人身事の特徴等について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 秋の全国交通安全運動について
 - ア 交通安全運動の重点
 - イ 交通街頭活動による違法行為の未然防止、交通事故に直結する悪質性・危険性の高い違反、迷惑性の高い違反に重点を置いた取締りの推進
 - ウ 横断歩道上の歩行者交通事故抑止対策「横断 SAFETY ACTION」の推進
 - エ 「自転車安全利用五則」の推進
 - オ 「あおり運転」の取締り状況、被害に遭った場合の対応要領等について説明した。
 - (2) 全国地域安全運動について
 - ア 子供と女性の犯罪被害防止
 - イ 特殊詐欺の被害防止
 - ・ 金融機関・コンビニエンスストア等による未然防止事例
 - ・ 「ストップ! ATMでの携帯電話」対策の推進
 等について説明した。
 - (3) 110番通報について
 - ア 緊急時のダイヤル「110番」と警察相談ダイヤル「9110」の使い分け
 - イ 110番通報を受理してから指令するまでの仕組み等について説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり取り組んでいただき。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「千葉県で発生した下校中の児童が死傷する交通事故を受けて、通学路における対策を実施しているのか。」との質問があったことから、「交通事故防止や犯罪被害防止の観点から、通学路の点検、通学路等における見守り活動、交通違反の取締りを実施している。」旨を説明した。
- 2 委員から、「猿などの動物が出没した場合、メールけいしちょうなどで住民に注意喚起するのか。」との質問があったことから、「住民に被害が及ぶおそれがある場合は、メールけいしちょうや広報車を活用した広報等を実施している。」旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。